

スケーラー搭載 6 入力ポータブルマルチスイッチャー VS0601 取扱説明書



安全にお使いいただく為に

この度は、VS0601 をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。

安全上のご注意 必ずお守りください

■ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱いをしたときに軽傷または建物・財産などの損害に結びつくもの。

また、本取扱説明書内に使われている記号の意味は下記のとおりです。



操作の注意とヒント



電源プラグを抜く

本製品をご利用になる前に必ず本書をお読みにになり、内容をご確認のうえでご利用ください。

 警告

- 本取扱説明書で記載されている以外の使い方をしないでください。本取扱説明書の指示に従わずに起きた、いかなる事故・損害に対して、弊社は一切責任を負いません。
- 機器内部に燃えやすいものや、金属などを入れないでください。また、水などをかけないでください。
感電や火災の恐れがあります。上記の状態になった場合はすぐにご使用を中止し、販売店または弊社カスタマーサービスにご連絡ください。
- 本製品および、使用するケーブル類を他の高温部（暖房機器など）に近づけないでください。
変形したり、保護部が溶けたりし、感電や火災の恐れがあります。
- 本製品の分解、改造は絶対に行わないでください。機器の故障や感電、火災などの恐れがあります。使用中に本体から煙が出たり、異臭・異音等が発生したりする場合は、すぐに使用を中止して AC アダプターおよびご使用のすべてのケーブルを抜き、販売店または弊社までご連絡ください。
- AC アダプターを抜き挿しする場合は、必ず挿入部を持って抜いてください。コードを引っ張って抜いたりすると、ケーブルの断線、動作不具合、感電や火災の恐れがあります。
- 濡れた手で、本製品およびケーブル類を触らないでください。感電や故障の恐れがあります。
- お手入れの際は、接続ケーブルをすべて抜いてから行ってください。また、科学雑巾、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。水洗いは絶対に行わないでください。変色や変形、故障の原因になります。
汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤を柔らかい布に付けてよく絞ってからふき、その後乾いた布で水分を拭き取ってください。
- 本製品は安定した場所に設置してご使用ください。不安定な場所から落としたり、ぶつけたりするなどの衝撃を与えないでください。故障や破損の原因となります。
- 長時間ご使用にならない場合は、安全のため AC アダプター、ケーブル類を全て抜いて保管してください。火災や故障の恐れがあります。
- 本製品は直射日光にあたる場所や、冷暖房機器の近く、温度の高い所（結露しているところ）、ほこりや油、薬品、水などがかかる場所には設置しないでください。

 注意

- 本製品を密閉された場所、屋外での使用や、長時間の連続使用は避けてください。
- 付属の AC アダプターは専用品です。他社製品はご使用になれません。
- 長時間ご使用にならない場合は安全の為、ACアダプター、ケーブル類を全て抜いて保管してください。
- 本製品両側に排熱ファンを搭載しておりますので、ファンを塞がないようにしてください。排熱がうまくいかずに故障する恐れがあります。また、排熱口を定期的に掃除してください。
- 本機は速い速度で映像を切り替えることができます。このような映像を見ると、体調によっては頭痛や吐き気をもよおしたり気分が悪くなったりする可能性があります。本機を用いて作成された映像により、操作者や視聴者の健康が害された場合、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本機に接続するケーブルには抵抗入りケーブルを使用しないでください。
- 本製品を譲渡された場合、または中古品に関してのサポートは致しかねます。
- 外部的な要因(破損や水没、漏電、過電流など)や、天災などによる故障破損は、サポート対象外です。
- 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。内容については、各地方自治体へお問い合わせください。
- 電源を入れたまま、ケーブルの抜き差しを行わないでください。損傷の原因になり、この原因による故障はサポート対象外となります。
- 本製品を分解されますと保証の対象外となりますのでご注意ください。

※商品のデザイン、仕様、外観、価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

目次

□製品概要	6
□同封物の確認(本体・付属品)	6
□本体各部名称	7
フロントパネル	7
リアインタフェース	9
□基本操作	14
□対応映像・音声フォーマット一覧	15
□プログラム映像出力フォーマットの設定方法	17
□AUX OUT(出力)の設定方法	18
□マルチビュー出力画面のレイアウト	19
□映像の操作	20
□映像合成の操作	25
□音声の操作	27
□その他の機能	29
□製品仕様	33
□主な初期設定値	34
□外形寸法	34
□接続ダイアグラム	36
□FAQ	38
□サポート専用ダイヤル	40
□問い合わせ票	41

□製品概要

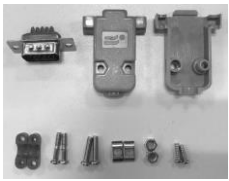
VS0601 は 3G-SDI×4 系統、HDMI×2 系統の全 6 入力にスケーラー機能搭載したポータブルマルチビデオスイッチャーです。

多様なインタフェースを搭載し、外部ディスプレイでマルチビュー画面を確認しながら、1080p60Hz の高画質でスイッチングできます。

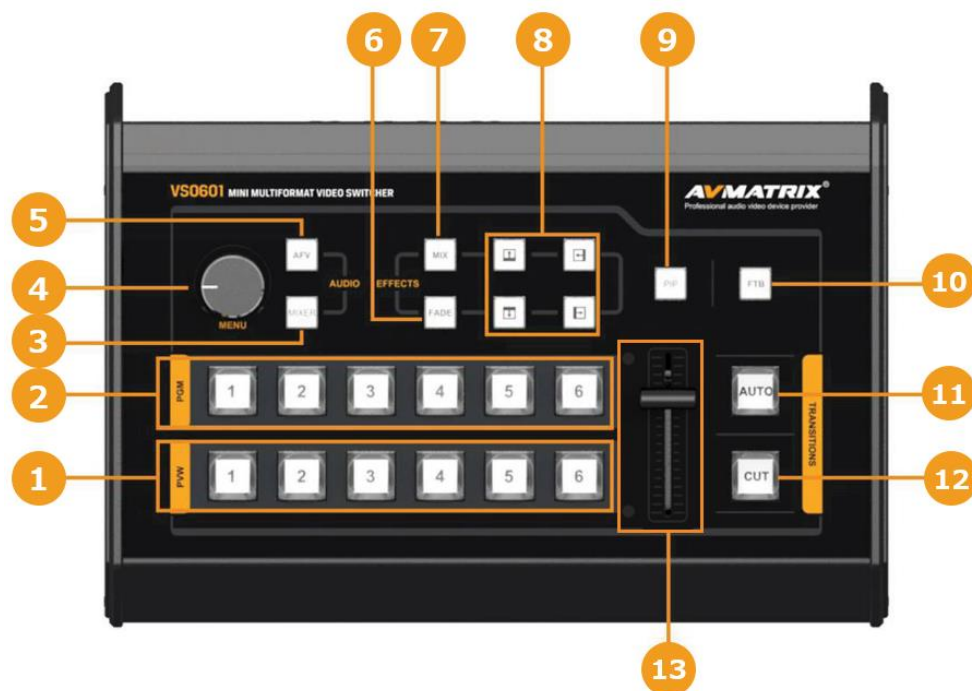
コンパクトで持ち運びやすく、放送、ビデオ会議、デジタル医療、監視、教育、産業、その他のビデオアプリケーションなど様々な場所やシーンで幅広く利用できます。

□同封物の確認(本体・付属品)

※同封物は必ずご確認ください。

品名	数量	写真
本体	1 台	
ポータブルハンドバッグ	1 個	
AC アダプター	1 個	
使用上の注意・保証書	1 部	
タリーコネクターセット (D Sub 15 ピンコネクター×1 式)	1 セット	

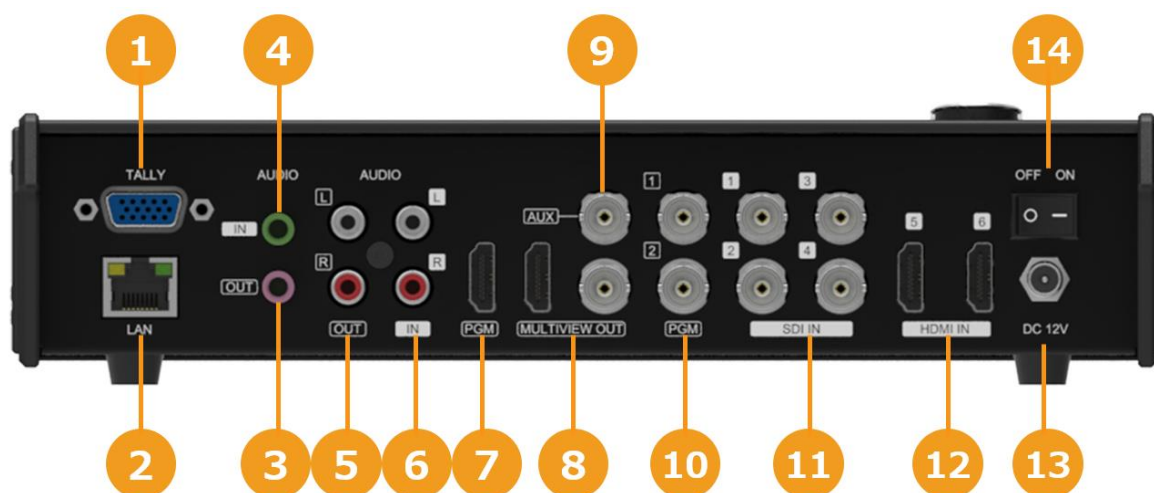
□本体各部名称



フロントパネル

番号	名称	説明	ページ
①	PVW:1～6 ボタン	プレビュー画面の入力映像チャンネル1～6を選択します。	20
②	PGM:1～6 ボタン	プログラム画面の入力映像チャンネル1～6を選択します。	20
③	MIXER ボタン	出力音声をオーディオミキサーモードに設定します。	27
④	MENU ダイヤル	オーディオミキサー、AUX 出力種類、オーディオモード、プログラム出力映像フォーマットを設定します。 操作方法:スクロール→回す; 確定・保存→押す	17、18、 25、29
⑤	AFV ボタン	出力音声をオーディオフォロービデオモードに設定します。	28

番号	名称	説明	ページ
⑥	FADE ボタン	フェードトランジションエフェクトに設定します。	22
⑦	MIX ボタン	映像の切り替えエフェクトをミックスに設定します。	22
⑧	ワイプ ボタン	映像の切り替えエフェクトをワイプ(上下左右方向)に設定します。	23
⑨	PIP ボタン	ピクチャーインピクチャー機能をオンします。	25
⑩	FTB ボタン	プログラム出力映像を黒画面に切替します。 もう一度押すと前の出力映像に戻します。	24
⑪	AUTO ボタン	プログラム画面とプレビュー画面をエフェクトで切り替えます。	22
⑫	CUT ボタン	プログラム画面とプレビュー画面を瞬時に切り替えます。	24、25
⑬	T-BAR	上下方向に動かすことで、プログラム画面とプレビュー画面を切り替えます。 左側の上下2つ赤色の位置ランプは、T-BARが最後まできちんとスライドした場合点灯します。	21、25



リアインタフェース

番号	名称	説明	ページ
①	TALLY(タリー)	タリー用ミニ D-sub15 ピン接続端子です。	13、32
②	LAN(RJ45)ポート	パソコンと接続し、専用ソフトウェアでローカル時間同期およびファームウェアのアップデートに使用します。	13
③	AUDIO(オーディオ) OUT(出力)端子	3.5mmφの出力用ステレオミニジャックです。	12
④	AUDIO(オーディオ) IN(入力)端子	3.5mmφの入力用ステレオミニジャックです。	11
⑤	AUDIO(L/R) OUT(出力)端子	RCA 音声(白/赤)音声出力端子です。	11
⑥	AUDIO(L/R) IN(入力)端子	RCA音声(白/赤)音声入力端子です。	11
⑦	PGM(プログラム) OUT(出力)端子	プログラム映像出力用 HDMI 端子です。	11、15
⑧	MULTIVIEW(マルチビュー) OUT(出力)端子	マルチビュー映像出力用 HDMI/SDI 端子です。	12、16

番号	名称	説明	ページ
⑨	AUX OUT (出力)端子	AUX 映像(プログラムとプレビューから選択可能)出力用 SDI 端子です。	12、18
⑩	PGM(プログラム) OUT(出力)端子	プログラム映像出力用 SDI 端子 1～2 です。	12、17
⑪	SDI IN(入力)端子	映像チャンネル 1～4 入力用 SDI 端子です。	11、15
⑫	HDMI IN(入力)端子	映像チャンネル 5～6 入力用 HDMI 端子です。	11、15
⑬	DC 電源入力端子	付属の AC アダプターを接続します。	13、14
⑭	電源 ON/OFF ボタン	ボタンを押すことで本体電源の ON/OFF を行います。	13、14

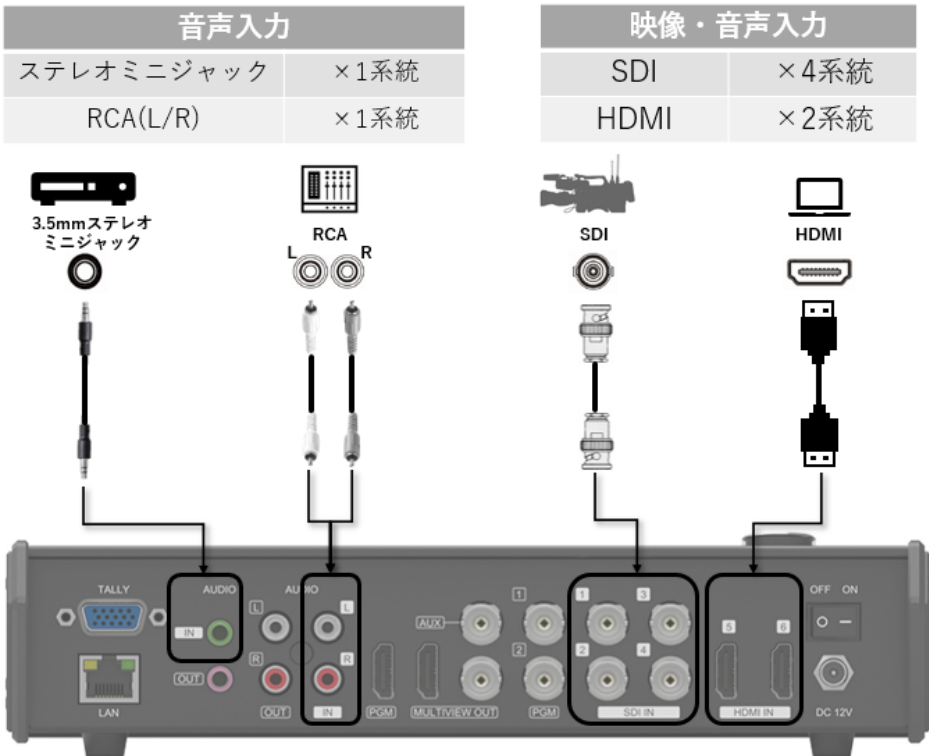
注意：本機を他の機器に接続する前に、故障や誤動作を防ぐため、必ずすべての機器の音量を下げ、すべての機器の電源を切ってください。

本体左右側面

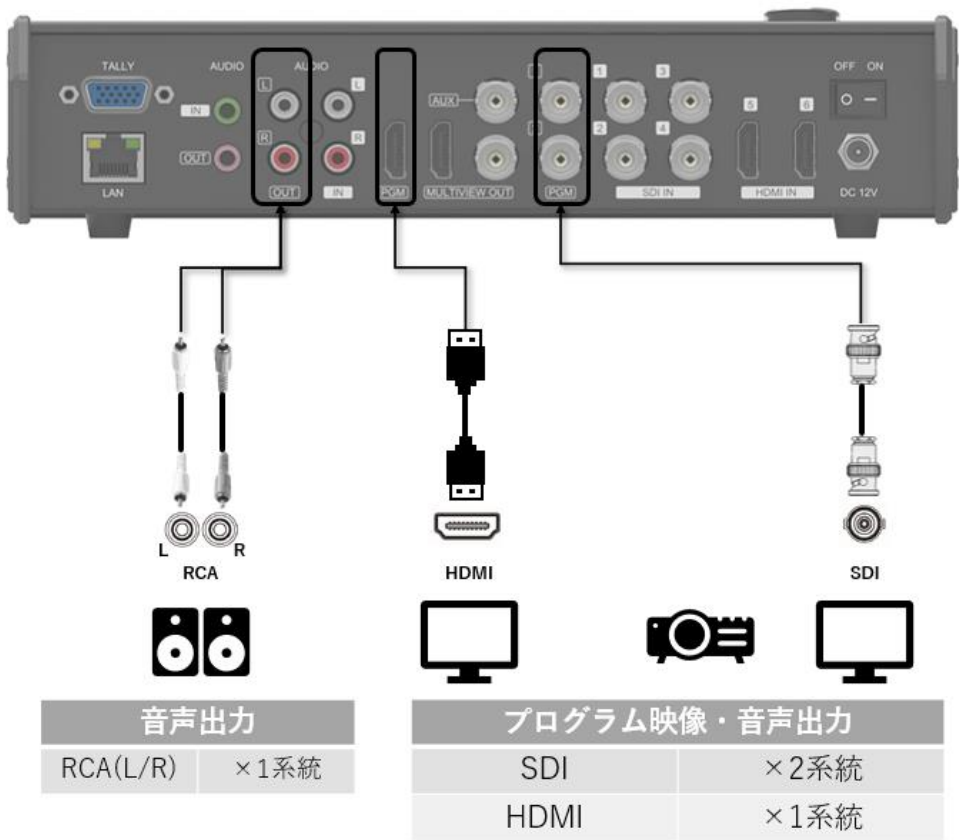


注意：本機の放熱の妨げとなりますので、使用する際、周辺に物を置かないようご注意ください。排熱口にホコリがたまると内部のファンがうまく回らず、熱がこもり故障の原因となりますので、定期的にクリーニングを行ってください。

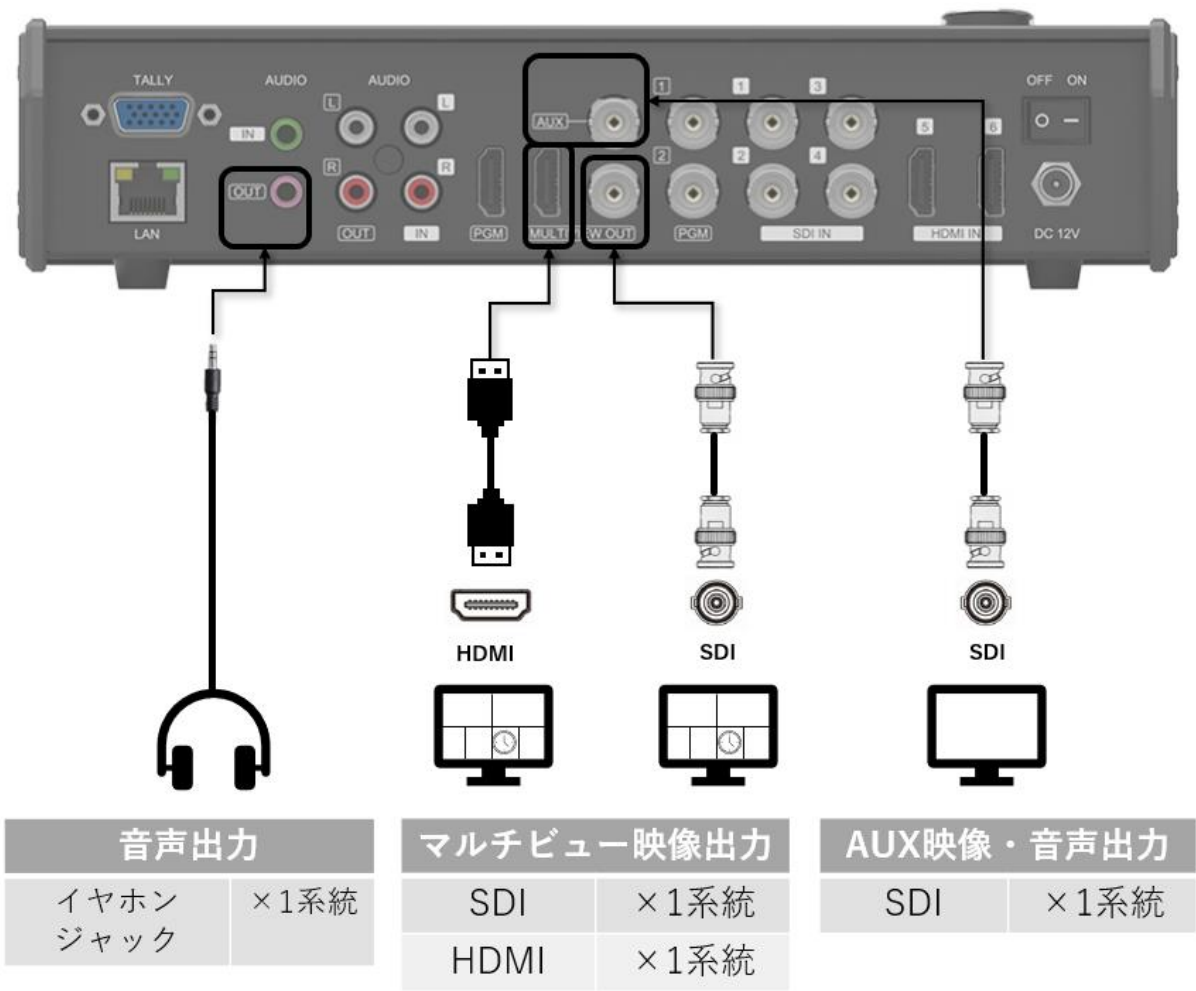
接続例__映像・音声入力



接続例__音声・プログラム映像・音声出力

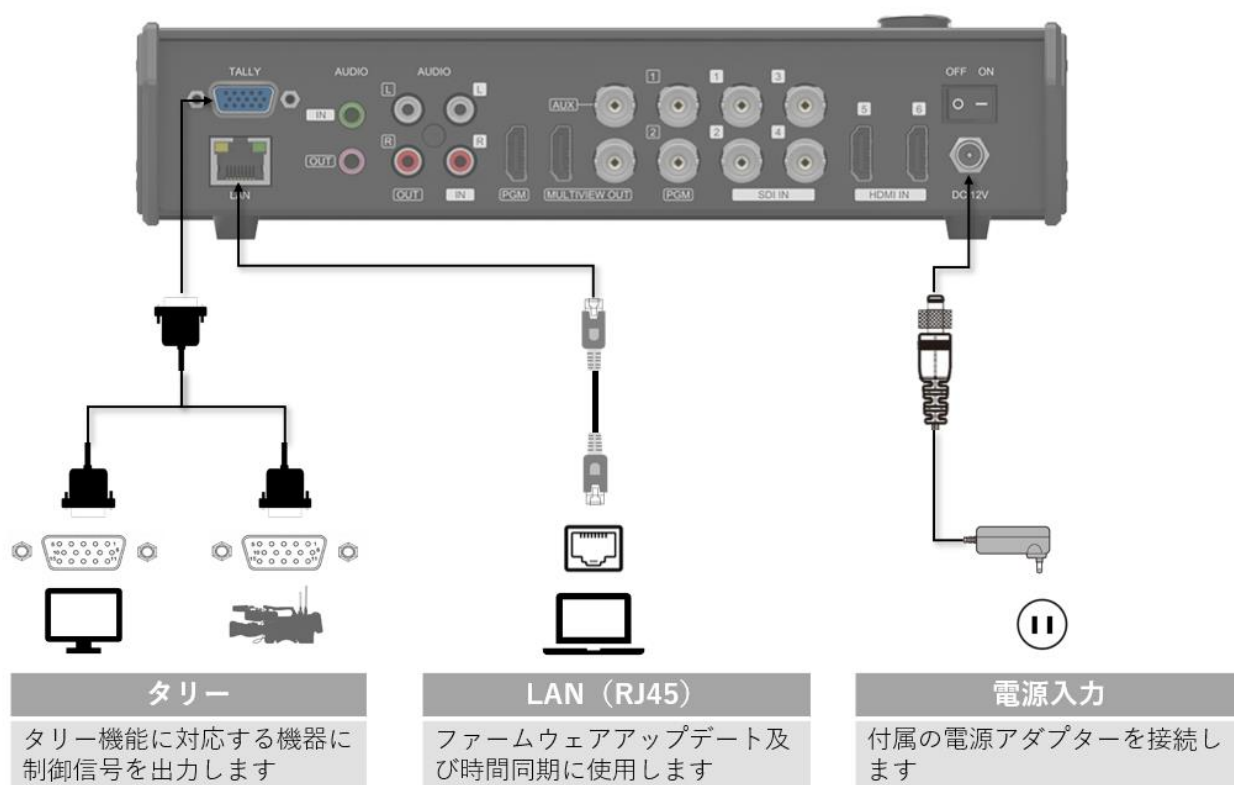


接続例__音声・マルチビュー映像・AUX 映像/音声出力



※AUX SDI(出力)端子から出力する映像はプログラム・プレビュー間で切り替えることができます。

接続例__タリー・LAN・電源入力



□基本操作

電源を入れる／切る

注意： 本機に他の機器を正しく接続したら、必ず次の手順で電源のオン・オフをしてください。誤った手順で操作すると、誤作動や故障の原因になる場合があります。

本機の電源を入れる／切る時は、接続する機器及び本機の音量を最小に下げてください。

電源を入れる手順

電源の起動前

1. 本機に接続するすべての機器の電源がオフになっていることを確認してください。
2. 電源ボタンを“O”側に設定した状態で、付属 AC アダプターのプラグを DC 電源入力端子に接続してください（付属 AC アダプターのプラグはネジロック式となっていますので、接続する際、ネジをしっかり締めてください。）

起動する

3. 電源スイッチの“—”側を押して、電源を入れてください。



電源を起動後

4. 本機に接続する入力側機器の電源を入れてください。
5. 本機に接続する出力側機器の電源を入れてください。

電源を切る手順

1. 本機に接続する出力側機器の電源を切ってください。
2. 本機に接続する入力側機器の電源を切ってください。
3. 本機の電源スイッチの“O”側を押して、電源を切ってください。
4. 本機に接続している AC アダプターのプラグを抜いてください。

□対応映像・音声フォーマット一覧

対応映像入力フォーマット

入力端子	解像度	周波数(Hz)
SDI	1080p	60 / 59.94 / 50 / 30 / 25 / 24 / 23.98
	1080psF	30 / 29.97 / 25 / 24 / 23.98
	1080i	60 / 59.94 / 50
	720p	60 / 59.94 / 50 / 30 / 25 / 24 / 23.98
	480i	59.94
HDMI	1080p	60 / 59.94 / 50 / 30 / 25 / 24 / 23.98
	1080i	60 / 59.94 / 50
	720p	60 / 59.94 / 50 / 30 / 25 / 24 / 23.98
	480i	59.94

※HDMI: RGB、Y.Cb.Cr4:2:2 および 4:4:4 8/10/12 bit 対応

※SDI: YUV 4:2:2, 10-bit 対応

※TV フォーマットのみ。

対応音声入力フォーマット

入力端子	フォーマット
HDMI	リニア PCM、16bit、48kHz、2ch

対応映像出力フォーマット

種類	出力端子	解像度	周波数(Hz)
プログラム/ プレビュー	SDI/ HDMI	1080i	60 / 50
		1080p	60 / 50 / 30 / 25 / 24
マルチビュー	SDI/ HDMI	1080p	60

対応音声出力フォーマット

出力端子	フォーマット
HDMI	リニア PCM、16bit、48kHz、2ch

□プログラム映像出力フォーマットの設定方法

本機に接続する機器に合わせ、プログラム映像の出力フォーマットを設定することが可能です。

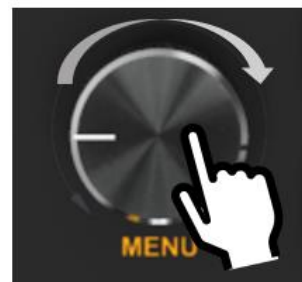
※マルチ画面で表示されるメニューからプログラム映像の出力フォーマットを設定します。

設定方法



STATUS	
CH1	IN1
CH2	IN2
CH1_VOL.	100
CH2_VOL.	100
AUX	PGM
Audio Mode	Mixer
PGM Out	1080P30

1. MENU ダイヤルを時計回りに回してカーソルを移動、「PGM Out」を選択後、MENU ダイヤルを押してください。



STATUS	
CH1	IN1
CH2	IN2
CH1_VOL.	100
CH2_VOL.	100
AUX	PGM
Audio Mode	Mixer
PGM Out	1080P30

2. MENU ダイヤルを回り、AUX に出力したい映像出力フォーマットを選択した後、MENU ダイヤルを押すと設定が保存されます。

※プログラム映像出力フォーマットのデフォルト値は「1080P30」となります。

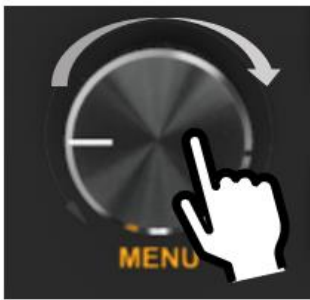
※プログラム映像出力フォーマットを変更した際、出力画面が一瞬黒画面になったり、ノイズが出たりします。

※本機を起動した後、入力チャンネル 2 (SDI) の映像がプログラム画面に出力されます。

□AUX OUT(出力)の設定方法

本機に接続する機器に合わせ、AUX の出力映像の種類およびフォーマットを設定することが可能です。

AUX OUT(出力)種類の設定方法

 <table border="1" data-bbox="459 510 932 846"> <thead> <tr> <th colspan="2">STATUS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CH1</td> <td>IN1</td> </tr> <tr> <td>CH2</td> <td>IN2</td> </tr> <tr> <td>CH1_VOL.</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>CH2_VOL.</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>AUX</td> <td>PGM</td> </tr> <tr> <td>Audio Mode</td> <td>Mixer</td> </tr> <tr> <td>PGM Out</td> <td>1080P30</td> </tr> </tbody> </table>	STATUS		CH1	IN1	CH2	IN2	CH1_VOL.	100	CH2_VOL.	100	AUX	PGM	Audio Mode	Mixer	PGM Out	1080P30	1. MENU ダイヤルを時計回りに回してカーソルを移動、「AUX」を選択後、MENU ダイヤルを押してください。																
STATUS																																	
CH1	IN1																																
CH2	IN2																																
CH1_VOL.	100																																
CH2_VOL.	100																																
AUX	PGM																																
Audio Mode	Mixer																																
PGM Out	1080P30																																
<table border="1" data-bbox="103 967 469 1232"> <thead> <tr> <th colspan="2">STATUS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CH1</td> <td>IN1</td> </tr> <tr> <td>CH2</td> <td>IN2</td> </tr> <tr> <td>CH1_VOL.</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>CH2_VOL.</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>AUX</td> <td>PGM</td> </tr> <tr> <td>Audio Mode</td> <td>Mixer</td> </tr> <tr> <td>PGM Out</td> <td>1080P30</td> </tr> </tbody> </table> PGM (プログラム) または <table border="1" data-bbox="563 967 932 1232"> <thead> <tr> <th colspan="2">STATUS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CH1</td> <td>IN1</td> </tr> <tr> <td>CH2</td> <td>IN2</td> </tr> <tr> <td>CH1_VOL.</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>CH2_VOL.</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>AUX</td> <td>PVW</td> </tr> <tr> <td>Audio Mode</td> <td>Mixer</td> </tr> <tr> <td>PGM Out</td> <td>1080P30</td> </tr> </tbody> </table> PVW (プレビュー)	STATUS		CH1	IN1	CH2	IN2	CH1_VOL.	100	CH2_VOL.	100	AUX	PGM	Audio Mode	Mixer	PGM Out	1080P30	STATUS		CH1	IN1	CH2	IN2	CH1_VOL.	100	CH2_VOL.	100	AUX	PVW	Audio Mode	Mixer	PGM Out	1080P30	2. MENU ダイヤルを回り、AUX に出力したい映像種類を PGM (プログラム)と PVW(プレビュー)から選択した後、MENU ダイヤルを押すと設定が保存されます。
STATUS																																	
CH1	IN1																																
CH2	IN2																																
CH1_VOL.	100																																
CH2_VOL.	100																																
AUX	PGM																																
Audio Mode	Mixer																																
PGM Out	1080P30																																
STATUS																																	
CH1	IN1																																
CH2	IN2																																
CH1_VOL.	100																																
CH2_VOL.	100																																
AUX	PVW																																
Audio Mode	Mixer																																
PGM Out	1080P30																																

AUX OUT(出力)フォーマットの設定方法

AUX OUT(出力)フォーマットの設定方法は、プログラム映像出力フォーマットの設定方法と同じであるため、17 ページの「プログラム映像出力フォーマットの設定方法」を参照してください。

※AUX OUT(出力)フォーマットのデフォルト値は「PGM(プログラム)」となります。

※本機を起動した後、入力チャンネル 2(SDI)の映像がプログラム画面に出力されます。

※本機を起動した後、入力チャンネル 1(SDI)の映像がプレビュー画面に出力されます。

□マルチビュー出力画面のレイアウト

マルチビュー出力画面のレイアウトは下記の図の通りです。

プレビュー画面 Preview		プログラム画面 Program	
IN1-SDI1	IN2-SDI2	IN3-SDI3	IN4-SDI4
IN5-HDMI5	IN6-HDMI6	温度℃ 時計	設定メニュー

各パーツ	説明
プレビュー画面	プログラム画面に出力する映像の確認(プレビュー)画面です。
プログラム画面	プログラム映像画面です。 左下部分の出力オーディオレベルはマルチビュー画面には表示 されますが、プログラム出力映像には表示されません。
IN1-SDI1	入力チャンネル1 (SDI1)の映像画面です。※
IN2-SDI2	入力チャンネル 2 (SDI2)の映像画面です。※
IN3-SDI3	入力チャンネル 3 (SDI3)の映像画面です。※
IN4-SDI4	入力チャンネル 4 (SDI4)の映像画面です。※
IN5-HDMI5	入力チャンネル 5 (HDMI5)の映像画面です。※
IN5-HDMI6	入力チャンネル 6 (HDMI6)の映像画面です。※
時計・温度・設定メニュー 表示	時計表示: アナログまたはデジタルタイプを選択できます。 温度表示: 本機内部の温度です。 設定メニュー表示: オーディオミックス、オーディオモード、AUX 出 力、プログラム出力フォーマット、システムメニューを設定します。

※プログラム出力画面に選択された入力チャンネル画面の枠は赤色に表示されます。

※プレビュー出力画面に選択された入力チャンネル画面の枠は緑色に表示されます。

□映像の操作

入力チャンネルの選択

PGM(プログラム)入力チャンネル 1～6 ボタンを押すことで、プログラム画面に出力する映像を直接選択します。選択された入力チャンネルボタンが赤色に光ります。



PVW(プレビュー)入力チャンネル 1～6 ボタンを押すことで、プレビュー画面に出力する映像を直接選択します。選択された入力チャンネルボタンが緑色に光ります。



※本機を起動時、PGM(プログラム)入力映像はチャンネル 2 で、PVW(プレビュー)入力映像はチャンネル 1 となります(毎回起動時)。

※入力チャンネルボタンを押した際、対応する PGM(プログラム)画面または PVW(プレビュー)画面に瞬時に映像が切り替わります。

プログラム(PGM)・プレビュー(PVW)画面間の切り替え

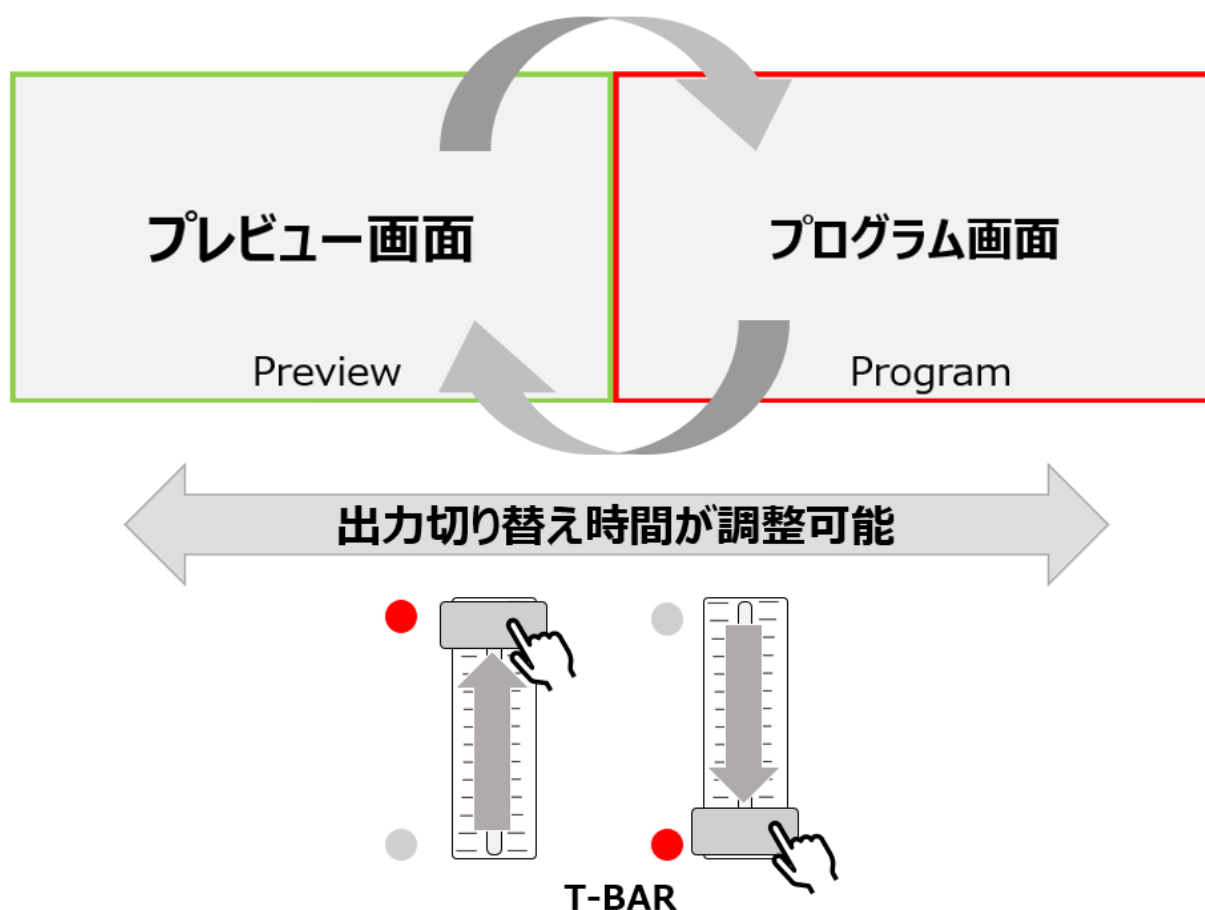
エフェクト切り替えの操作方法

切り替えエフェクトミックス(MIX)、フェード(FADE)、ワイプ(WIPE 上下左右 4 方向)ボタンのいずれを押してください。T-BAR のスライド操作または「AUTO」ボタンを押すとプログラム(PGM)とプレビュー(PVW)画面の映像が切り替わります。

T-BAR による切り替え

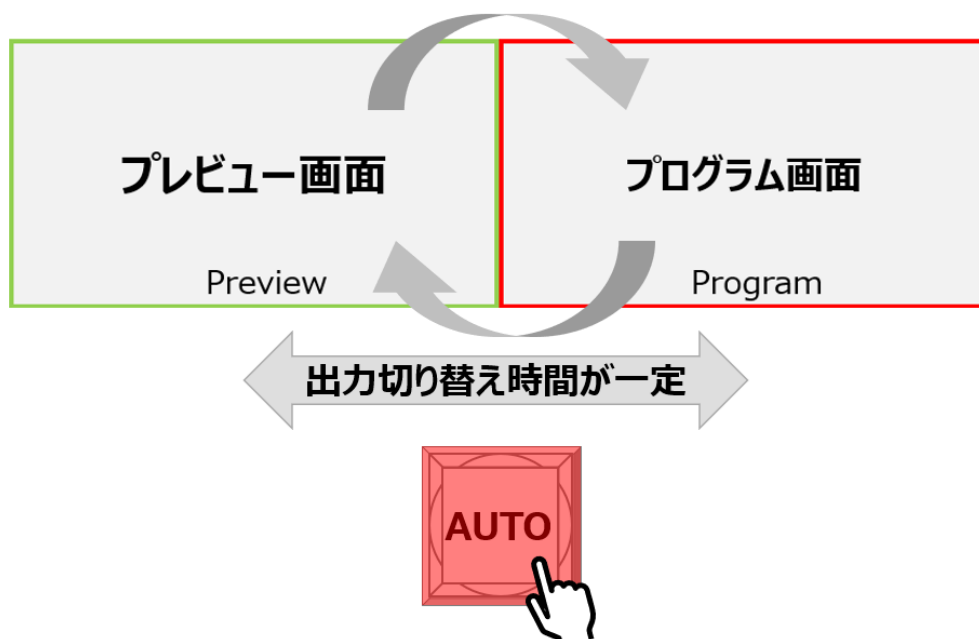
T-BAR をスライドすると、プレビューとプログラム画面の映像が切り替わります。演出に合わせて切替速度を T-BAR のスライド速度で調整できます。

WIPE(ワイプ)エフェクトに設定した時、T-BAR のスライド位置により、任意の比率で分割画面(プレビュー画面とプログラム画面)をプログラム画面に映すことができます。



「AUTO」ボタンによる切り替え

「AUTO」ボタンを押すと、プレビューとプログラム画面の映像が自動的に切り替わります。



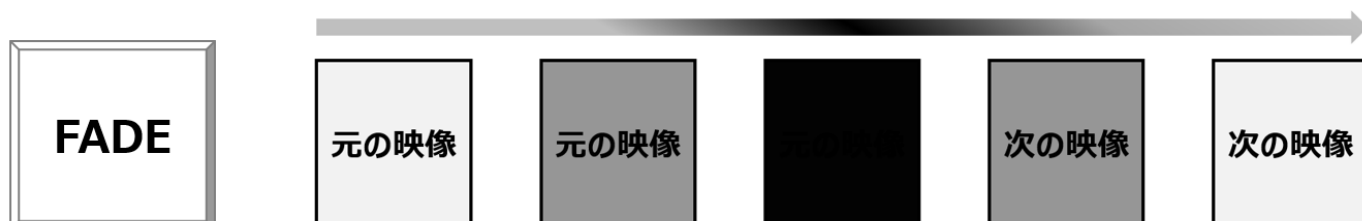
切り替えエフェクト種類

プログラム・プレビュー画面間切り替えエフェクトはミックス(MIX)、フェード(FADE)、ワイプ(WIPE 上下左右 4 方向)計 6 種類があります。

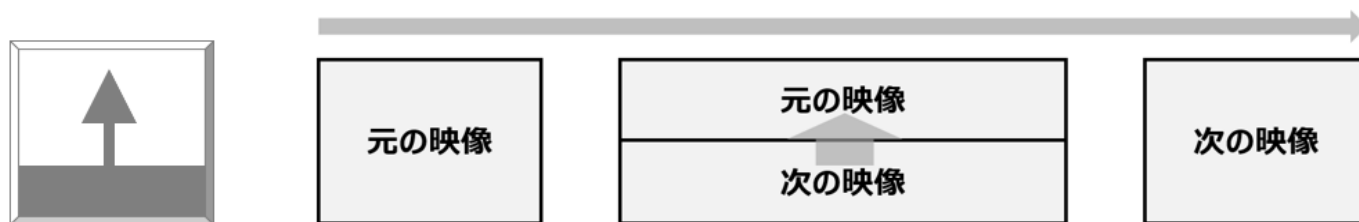
ミックス(MIX)エフェクト: プログラム画面に映る元の映像が徐々に消えながら、次の映像(プレビュー画面)が重ね合わさって、次第に次の映像に切り替わるエフェクトです。



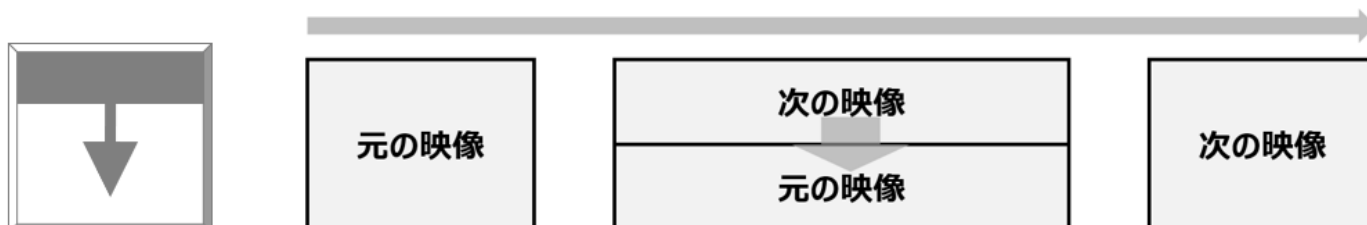
フェード(FADE)エフェクト: プログラム画面に映る元の映像が徐々に黒くなり、徐々に明るい次の映像(プレビュー画面)に切り替わるエフェクトです。



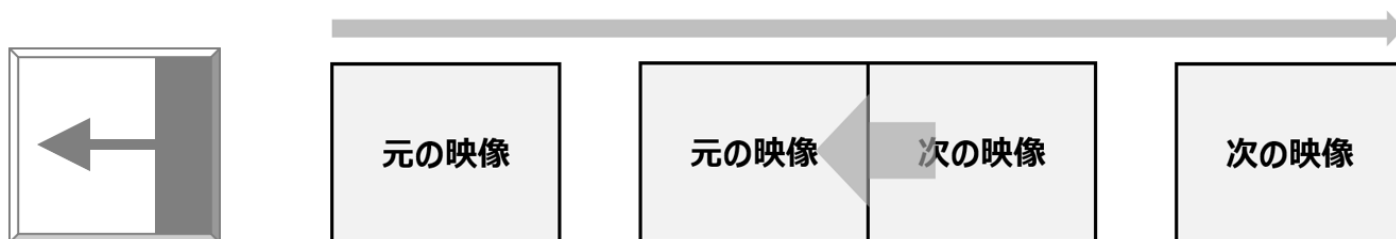
ワイプ(WIPE)エフェクト 上方向:プログラム画面に映る元の映像の下部分から次の映像(プレビュー画面)に切り替わるエフェクトです。



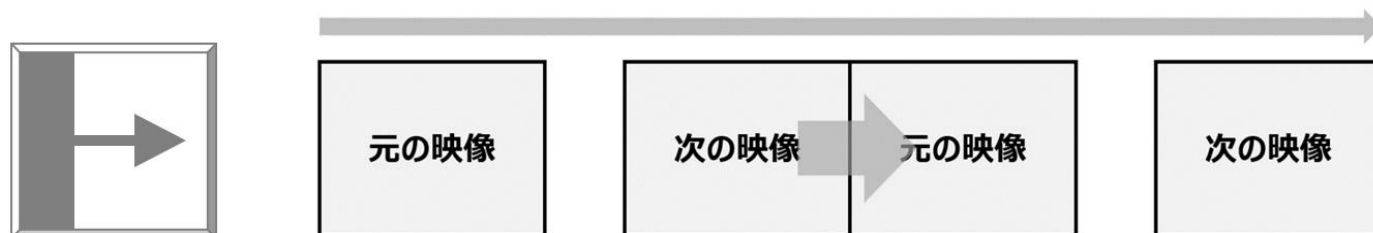
ワイプ(WIPE)エフェクト 下方向:プログラム画面に映る元の映像の上部分から次の映像(プレビュー画面)に切り替わるエフェクトです。



ワイプ(WIPE)エフェクト 左方向:プログラム画面に映る元の映像の左部分から次の映像(プレビュー画面)に切り替わるエフェクトです。

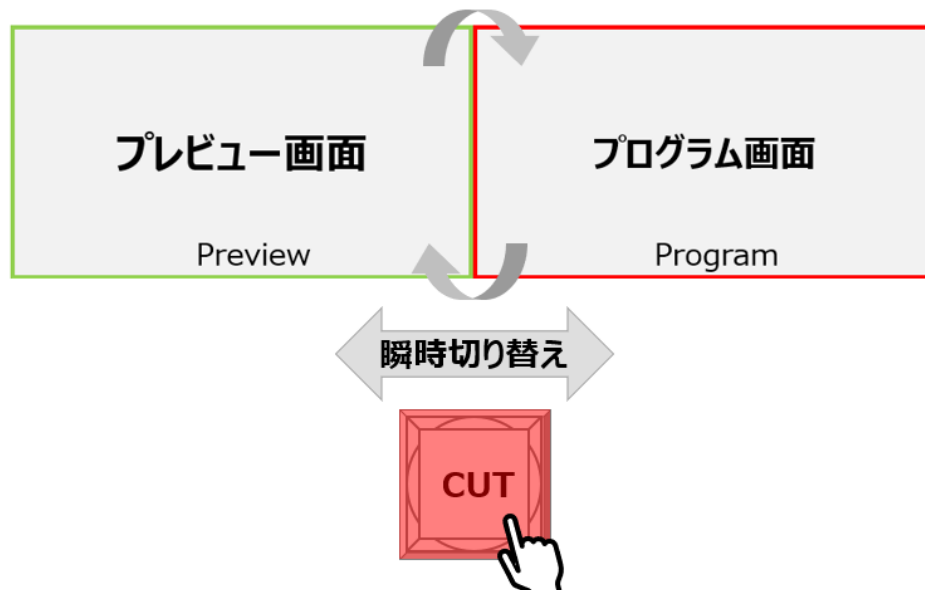


ワイプ(WIPE)エフェクト 右方向:プログラム画面に映る元の映像の右部分から次の映像(プレビュー画面)に切り替わるエフェクトです。



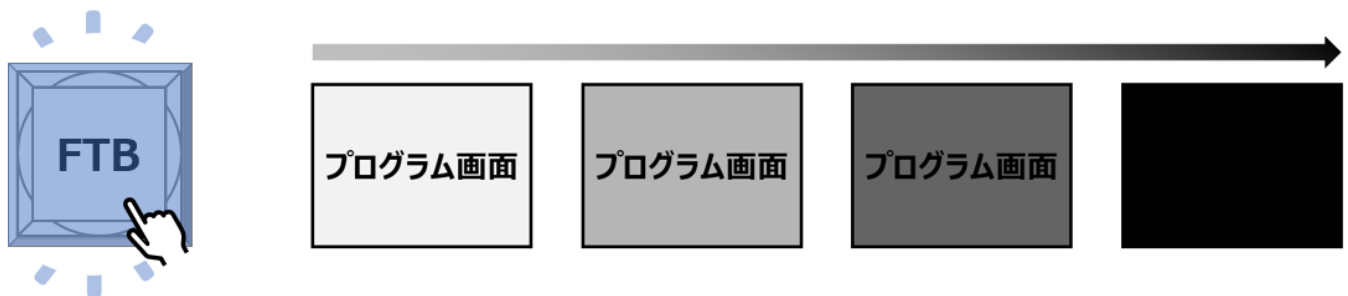
「CUT」ボタンによる瞬時切り替え

「CUT」ボタンを押すと、プレビューとプログラム画面の映像が瞬時に切り替わります。



プログラム画面のフェードトゥブラック(FTB)切り替え

投影の終了、または緊急時や放送事故の際にワンプッシュで黒画面に切り替えることができます。もう一度「FTB」ボタンを押すと、プログラム出力に選択したチャンネル映像に切り替わります。

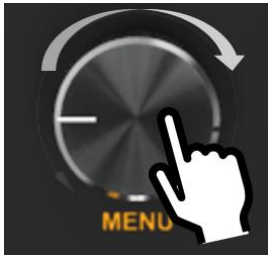
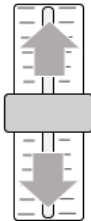
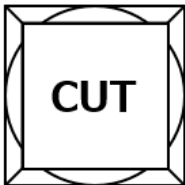


□映像合成の操作

PIP(ピクチャーインピクチャー映像合成)

ピクチャーインピクチャー映像合成機能で、プログラム画面の映像にプレビュー画面の映像を子画面として合成することができます。

ピクチャーインピクチャーの操作手順

	1. PVW ボタン1～6 で子画面に出力したい映像を選択してください。																
	2. 「PIP」ボタンを押してください。																
PIP <table> <tr><td>Window</td><td>1</td></tr> <tr><td>H Position</td><td>0</td></tr> <tr><td>V Position</td><td>0</td></tr> <tr><td>Size</td><td>Medium</td></tr> <tr><td>Border Enable</td><td>On</td></tr> <tr><td>Border Width</td><td>2</td></tr> <tr><td>Border Color</td><td>White</td></tr> <tr><td>Exit</td><td></td></tr> </table> 	Window	1	H Position	0	V Position	0	Size	Medium	Border Enable	On	Border Width	2	Border Color	White	Exit		3. MENU ダイヤルで子画面のサイズ、位置、枠線有無・色・太さを調節してください。
Window	1																
H Position	0																
V Position	0																
Size	Medium																
Border Enable	On																
Border Width	2																
Border Color	White																
Exit																	
 T-BAR  CUTボタン	4. T-BAR または「CUT」ボタン操作で子画面の ON/OFF を設定します。																

※PVW ボタンを押すと、子画面に映る映像を他の入力映像に切り替えることができます。

※PIP(ピクチャーインピクチャー映像合成)動作時は、切り替えエフェクトは無効となります。

PIP(ピクチャーインピクチャー)設定メニュー説明		
メニュー名	説明	調整値範囲
Window	子画面の数です。	1(変更不可)
H Position	子画面の水平位置を設定します。	Small:0～1440 Medium:0～1280 Large:0～960 ※0:左位置; 1440/1280/960:右位置 初期設定値:0(画面の左側に位置します)
V Position	子画面の垂直位置を設定します。	Small:0～810 Medium:0～720 Large:0～540 ※0:上位置; 810/720/540:下位置 初期設定値:0(画面の上部に位置します)
Size	子画面のサイズを設定します。	小画面(Small):背景画面の1/16サイズ 中画面(Medium):背景画面の1/9サイズ 大画面(Large):背景画面の1/4サイズ 初期設定値:中画面 Medium
Border Enable	子画面の枠線を有効/無効に設定します。	On、off 初期設定値:On
Border Width	子画面の枠線の太さを設定します。	2～7 ※2:最も細い; 7:最も太い 初期設定値:2
Border Color	子画面の枠線の色を設定します。	白 White、赤 Red、青 Blue、緑 Green 初期設定値:白 White
Exit	PIP 設定メニューからステータス「STATUS」設定メニューに戻ります。 (「PIP」ボタンを押して「STATUS」設定メニューに戻ります。	

□音声の操作

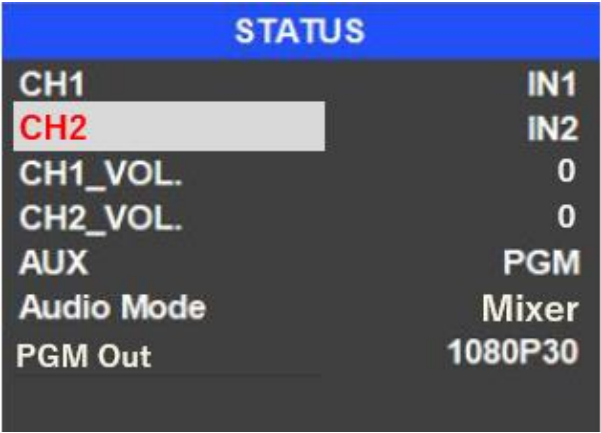
プログラム出力映像と同時に出力する音声は、オーディオミキサー（MIXER）モードおよびオーディオフォロービデオ（AFV）モードの 2 種類から選択できます。

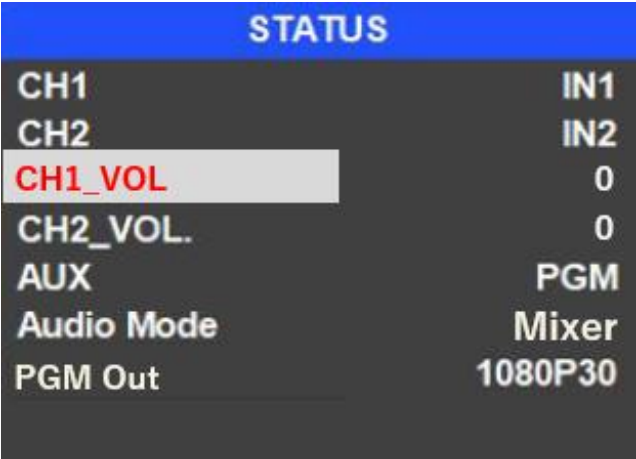
オーディオミキサー（MIXER）モード

オーディオ・エンベデッド機能を使用し、SDI×4 系統、HDMI×2 系統入力の音声以外に、AUDIO RCA（L/R）入力および 3.5mm ステレオミニ入力の計 2ch の音声から 2 つのチャンネルを選択してミックスすることができます。

各チャンネルの音声のボリュームはマルチビュー画面の設定メニューから調節できます。

オーディオミキサーモード設定およびボリュームの調節方法

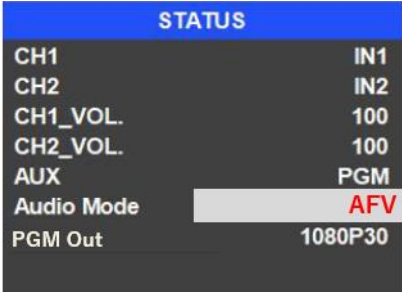
 または	オーディオミキサーモードの設定 「MIXER」ボタンを押すとオーディオミキサーモードになります。 または、MENU ダイヤルを使用し、「STATUS」メニューより、「Audio Mode」を「Mixing」に設定するとオーディオミキサーモードになります。
	ミックスする音声の入力選択 設定メニューからミックスする 2 つのチャンネル（CH 1、CH2）の入力音声を選択できます。 IN1～4: SDI 入力 1～4 の音声 IN5～6: HDMI 入力 5～6 の音声 Phone_IN: 3.5mm ステレオ入力の音声 RCA IN: RCA（L/R）入力の音声 初期設定値: CH1＝IN1；CH2＝IN2

 STATUS CH1 IN1 CH2 IN2 CH1_VOL 0 CH2_VOL 0 AUX PGM Audio Mode Mixer PGM Out 1080P30	ボリュームの調節 ミックスする 2 つチャンネルのボリュームを調節できます。 CH1_VOL: CH1 のボリューム CH2_VOL: CH2 のボリューム 調節範囲: 0～100 初期設定値: 0
---	---

オーディオフォロービデオ (AFV) モード

スイッチングする映像に合わせ、自動的に同一入力の音声に切り替えるモードです。

オーディオフォロービデオ (AFV) モード設定およびボリュームの調節方法

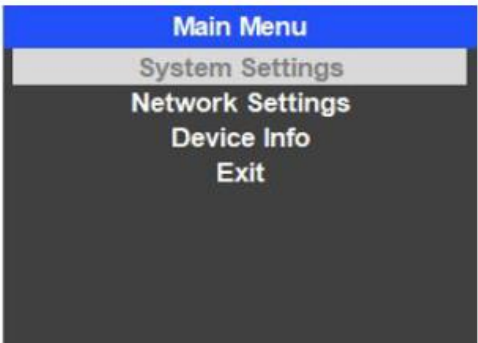
 または  STATUS CH1 IN1 CH2 IN2 CH1_VOL 100 CH2_VOL 100 AUX PGM Audio Mode AFV PGM Out 1080P30	オーディオフォロービデオモードの設定 「AFV」ボタンを押すとオーディオフォロービデオモードになります。 または、MENU ダイアルを使用し、「STATUS」メニューより、「Audio Mode」を「Follow」に設定するとオーディオフォロービデオモードになります。
 STATUS CH1 IN1 CH2 IN2 CH1_VOL 0 CH2_VOL 0 AUX PGM Audio Mode Mixer PGM Out 1080P30	ボリュームの調節 設定メニューの「CH1_VOL」をMENUダイアルでボリュームを調節できます。 調節範囲: 0～100 初期設定値: 0

□その他の機能

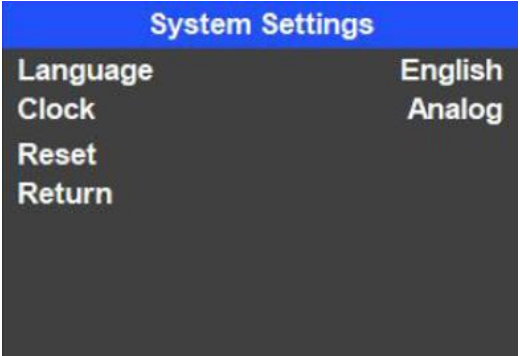
メインメニュー(Main Menu)

メインメニューで、メニュー表示言語変更、時計種類の変更、メニューのリセット、ネットワーク設定、デバイス情報確認などの操作が可能です。

メインメニューの表示方法

		メニュー「STATUS」が表示されている画面で、カーソルが表示されなくなるまで、MENU ダイヤルを反時計回りに回してください。
		MENU ダイヤルを押すと、「Main Menu」(メインメニュー)が表示されます。

メインメニュー各項目の説明

項目	説明	
System Setting(システム設定) 	Language(言語設定)	メニュー言語を変更します。 (English/中文)
	Clock(時計設定)	マルチビューに表示される時計の種類を変更します。 Analog: アナログ Digital: デジタルタイプ
	Reset(リセット)	メニュー設定を工場出荷時の初期設定値にリセットします。

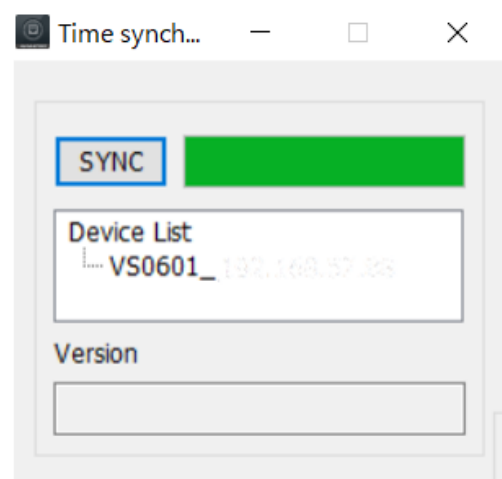
Network Setting (ネットワーク設定)

Network Settings				
IP Acquisition		Dynamic		
IP	192.	168.	123.	50
NetMask	255.	255.	255.	0
GateWay	192.	168.	123.	1
Save				
Return				

Dynamic 動的 IP

Network Settings				
IP Acquisition		Static		
IP	192.	168.	123.	50
NetMask	255.	255.	255.	0
GateWay	192.	168.	123.	1
Save				
Return				

Static 静的 IP



「Time synchronization V1.1」時計同期ソフトウェア

本機の時計を校正するには、本機と同一ネットワーク内に接続されているパソコン(Windows10)および時計同期ソフトウェア「Time synchronization V1.1」が必要となります。本機の LAN ポートとルーターまたはパソコンを LAN ケーブル(ストレートケーブル)で接続してください。

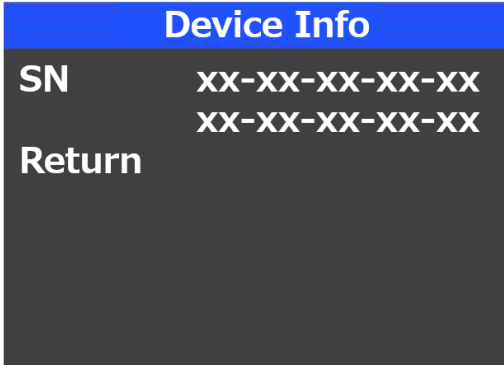
Dynamic(動的)IP での設定方法:

- DHCP 機能を搭載しているルーターに本機とパソコンをそれぞれ LAN ケーブルで接続してください。
- 本機のメニュー「Network Setting」中の項目「IP Acquisition」を「Dynamic」に設定してください。
- 付属のソフトウェア「Time synchronization V1.1」を立ち上げ、「SYNC」をクリックすると、本機の時計がパソコンの時計時間に同期されます。

Static(静的)IP での設定方法:

- DHCP 機能を搭載していないルーターに本機を接続するか、または本機とパソコンを直接に LAN ケーブル(ストレートケーブル)で接続してください。
- 本機のメニュー「Network Setting」中の項目「IP Acquisition」を「Static」に設定してください。
- 本機のメニュー「Network Setting」中の項目「IP」、「Network」、「GateWay」を設定し、本機をパソコンと同じローカルネットワークに設定してください。
- 付属のソフトウェア「Time synchronization V1.1」を立ち上げ、「SYNC」をクリックすると、本機の時計がパソコンに時計時間に同期されます。
- 初期設定は動的(Dynamic)に設定されています。

- 動的(Dynamic)IP で本機の時計を同期する場合は、

	DHCP 機能を持つルーターに接続する必要があります。 ● 設定した項目を適用するには保存(「Save」項目)する必要があります。 ● 静的(Static)IP で本機の時計を同期する時は、本機をパソコンと同じローカルネットワークに設定する必要があります。 ● パソコンの IP 設定方法はご購入のパソコンメーカーにお問い合わせください。 ● 時計同期ソフトウェア「Time synchronization V1.1」は、次の URL からダウンロードできます。 https://avmatrixjp.net/download/ ● 時計同期ソフトウェア「Time synchronization V1.1」は Windows10 のみ対応しています。 ● 本機と接続するパソコンのセキュリティソフトのブロックにより、同期通信できない場合があります。ブロックの解除方法についてはセキュリティソフトのメーカーにお問い合わせください。
Device Info (ファームウェアバージョン情報)  The screenshot shows a dark grey menu with a blue header 'Device Info'. Below the header, 'SN' is followed by two lines of placeholder text 'XX-XX-XX-XX-XX'. At the bottom is a 'Return' button.	本機のファームウェアバージョン情報を確認できます。 「Return」を押すと Main Menu(メインメニュー)に戻ります。
Exit	「Exit」ボタンを押すと「Main Menu」から「STATUS」メニューに戻ることができます。

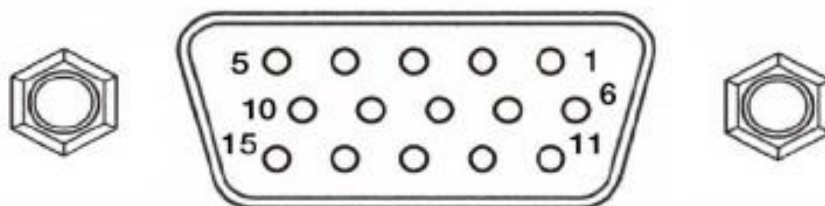
タリー機能

本機のタリー（TALLY）端子を通じて、タリー機能搭載のカメラやモニターに信号を送信することができます。

送信信号の種類：プログラム入力チャンネル 1～6、プレビュー入力チャンネル 1～6

タリー入力信号のピンアサインに合わせ、付属のタリーコネクタースセットを加工してお使いください。

タリーのピンアサイン



ピン番号	アサイン	ピン番号	アサイン
11	PGM-IN1	6	PVW-IN1
12	PGM-IN2	7	PVW-IN2
13	PGM-IN3	8	PVW-IN3
14	PGM-IN4	9	PVW-IN4
15	PGM-IN5	10	PVW-IN5
3	PGM-IN6	4	PVW-IN6
5	GND	1	なし
2	なし		

製品仕様

型番		VS0601
ファンクション	トランジション	T-BAR/オート/カット
	エフェクト	ワイプ/ミックス/フェード/FTB
	キー&レイアウト	PIP/マルチビュー
	オーディオミキサー	オーディオ・フォロー/オーディオ・ミックス
入力端子	ビデオ	3G-SDI x 4 / HDMI x 2
	オーディオ	RCA(L/R) x 1 / 3.5mmΦステレオミニピン x 1
	LAN	RJ-45(ローカル時間取得用)
出力端子	プログラム	3G-SDI x 2 / HDMI x 1
	AUX	3G-SDI x 1(プログラム/プレビュー)
	マルチビュー	3G-SDI x 1 / HDMI x 1
	オーディオ	RCA(L/R) x 1 / 3.5mmΦステレオミニピン x 1
その他 I/O	Tally	D-sub-15 ピン x 1
対応信号	SDI 入力	1080p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98 1080psF 30/29.97/25/24/23.98 1080i 60/59.94/50 720p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98 480i 59.94
	HDMI 入力	1080p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98/23.98 1080i 60/59.94/50 720p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98 480i 59.94
	プログラム出力	1080p 60/50/30/25/24 1080i 60/50
	プレビュー出力	1080p 60/50/30/25/24 1080i 60/50
	マルチビュー 出力	1080p 60
SDI 基準規格		SMPTE 292M/259M/424M
寸法		249.2 x 172.3 x 55mm
重量		約 1.2kg
動作温度		-20～60℃
保存温度		-30～70℃
電源		DC6～17V
消費電力		最大約 16W
付属品		AC アダプター / タリーコネクターセット/ 付属ハンドバッグ/注意事項・保証書
適合認証		FCC / CE / PSE(AC アダプターのみ) /RoHS
保証期間		ご購入から 2 年間

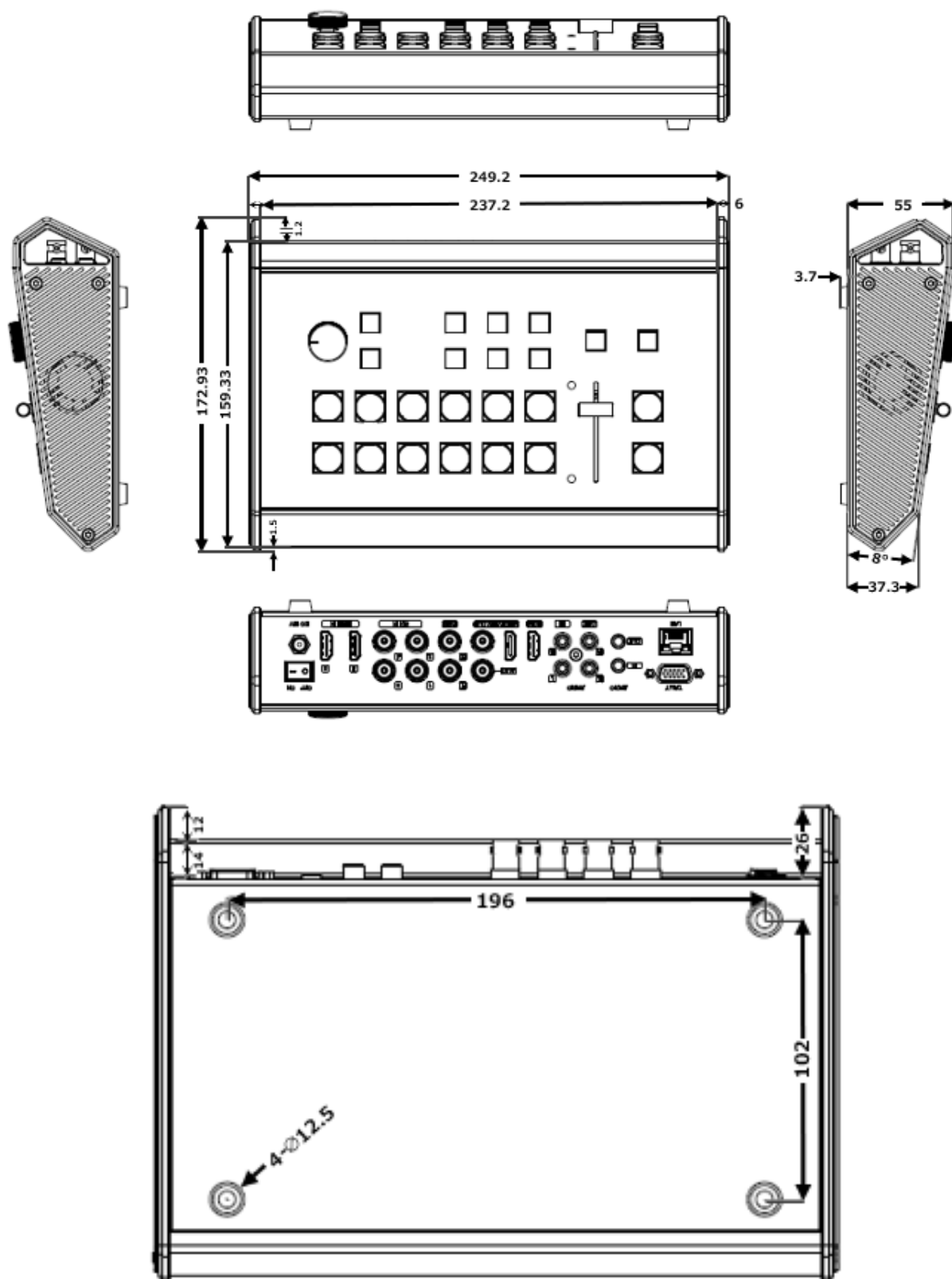
□主な初期設定値

項目	初期設定値	工場出荷設定値
プログラム入力チャンネル	IN1-SDI2	IN1-SDI2
プレビュー入力チャンネル	IN2-SDI1	IN2-SDI1
オーディオモード	MIXER(ミキサー)	MIXER(ミキサー)
CH1オーディオボリューム	0	100
CH2 オーディオボリューム	0	100
AUX 出力	PGM(プログラム)	PGM(プログラム)
プログラム出力解像度	1080P30	1080P30
映像切り替えエフェクト	MIX(ミックス)	MIX(ミックス)
時計表示	Analog(アナログ時計)	Analog(アナログ時計)
メニュー言語	English(英語)	English(英語)
ネットワーク設定	Dynamic(動的 IP)	Dynamic(動的 IP)

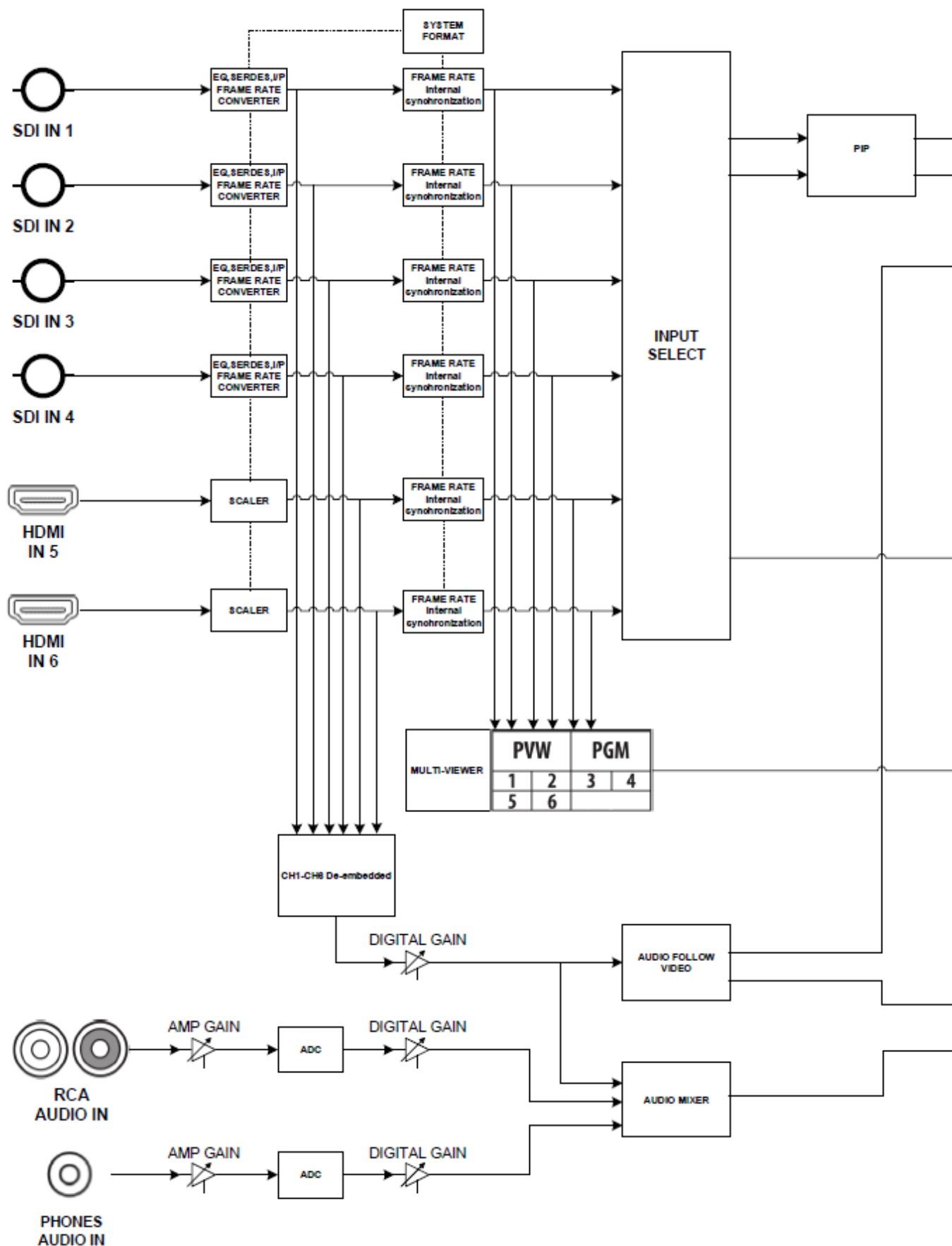
注意: 本機のリセットを行う前に、故障や誤動作を防ぐため、必ずすべての機器の音量を下げ、すべての機器の電源を切ってください。

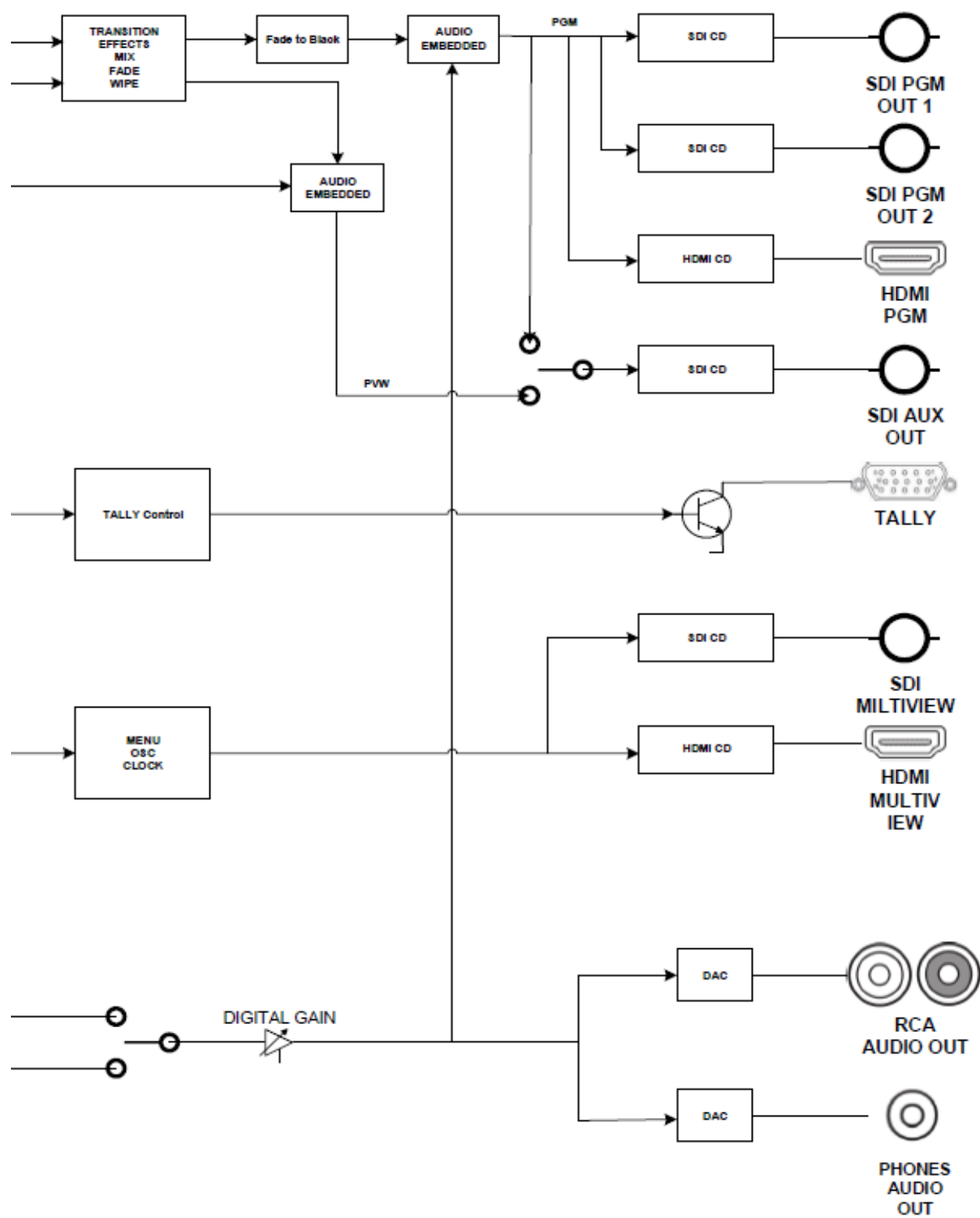
外形寸法

単位: mm



□ 接続ダイアグラム





□FAQ

症状	確認	対策
電源がつかない	電源 ON/OFF ボタンが“○”側になっていませんか？	電源ボタンを“—”側に設定してください。
	AC アダプターはコンセント、または本体にしっかりと奥まで接続されていますか？	AC アダプターをコンセント、および本体にしっかりと奥まで接続してください。
映像が入力されない	本機の対応するフォーマットではない映像を入力していませんか？	入力映像のフォーマットと本機の対応するフォーマット(P15)と一致しているか確認してください。
	著作権保護(HDCP)のかかっている映像を入力していませんか？	本機は HDCP に対応していません。著作権保護のかかっていない映像を入力してください。
出力映像が砂嵐のようになっている	HDMI 信号が正常に送受信していない可能性があります。	HDMI ケーブルを挿しなおしてください。
音声がでない	オーディオ出力端子に接続されているアンプまたはスピーカーの音量が下がっていませんか？	接続されているアンプまたはスピーカーの音量を適切な音量に調節してください。
メインメニュー (Main Menu) が表示されない	—	メニュー「STATUS」が表示されている子画面で MENU ダイヤルを反時計回りに回し、カーソルが表示されなくなったら、MENU ダイヤルを押してください。
	MULTIVIEW OUT (マルチビュービュー) 端子に映像機器を接続されていますか？	MULTIVIEW OUT (マルチビュービュー) 端子に映像機器を接続してください。

症状	確認	対策
設定が保存されない	—	メインメニュー「Main Menu」内の「Save」機能で設定を保存してください。

□サポート専用ダイヤル

- ・サポート専用ダイヤルにお電話される前に・・・

まずは 29 ページの Reset(リセット) をお試しください。

それでも治らない場合：

TEL:03-5206-3338

受付時間：月～金 9:00～17:00 ※祝祭日、年末年始を除く

お問合せの際は以下内容をご確認下さい。

- ・FAQ
- ・弊社製品の型番
- ・ご質問内容(症状)

※可能な限りお電話しながら操作可能な状態でご連絡下さい。

本製品は日本国内での対応となります。国外での使用に関して発生した不具合に関してはいかなる責任も負いかねます。

また日本国外からの問い合わせ、技術サポートは行っておりません。

お問い合わせ内容:

(なるべく詳しくお書き下さい)

接続機器の使用環境(メーカー、型番など)

回答:

担当: